

最高裁判所(第二小法廷) 平成●●年(〇〇)第●●号 更正処分取消請求上告事件

国側当事者・国

平成25年4月19日棄却・確定

(第一審・神戸地方裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成23年11月11日判決、本資料261号-216・順号11806)

(控訴審・大阪高等裁判所、平成●●年(〇〇)第●●号、平成24年7月5日判決、本資料262号-139・順号11989)

決 定

上告人	甲
同訴訟代理人弁護士	塚 充廣 ほか
被上告人	国
同代表者法務大臣	谷垣 禎一
同指定代理人	北濱 基紀

裁判官全員一致の意見で、次のとおり決定。

第1 主文

- 1 本件上告を棄却する。
- 2 上告費用は上告人の負担とする。

第2 理由

民事事件について最高裁判所に上告をすることが許されるのは、民訴法312条1項又は2項所定の場合に限られるところ、本件上告理由は、違憲及び理由の不備・食違いをいうが、その実質は事実誤認又は単なる法令違反を主張するものであって、明らかに上記各項に規定する事由に該当しない。

平成25年4月19日

最高裁判所第二小法廷

裁判長裁判官 千葉 勝美
裁判官 竹内 行夫
裁判官 小貫 芳信
裁判官 鬼丸 かおる